

令和6年度 第4回

白石町まち・ひと・しごと創生推進会議議事録

日時：令和6年12月18日（水）19：00～19：30

場所：白石町役場 3階大会議室

1. 開会【進行：総合戦略課長】

2. 会長あいさつ

○会長

皆さんこんばんは。令和6年も残り2週間弱ということになりました。皆様方には年末の大変お忙しい中、また昼間の仕事等でお疲れのところ、第4回目となります白石町まち・ひと・しごと創生推進会議にご出席をいただきまして、誠にありがとうございます。皆様方にご案内のとおり、地方創生の始まりは2014年からでありまして、非常に息の長い取り組みということになっております。2024年の人口に関する報道では、全国の出生数が70万人を下回る見込みでございまして、婚姻数はコロナ禍からの減少は下げ止まりそうだということでもあります。ちなみに本町の今年1月から10月までの出生数は77人と、非常に少なくなっている状況でございます。前回申し上げましたことの繰り返しになりますけれども、少子化をはじめとした人口減少問題は、働きたくないような職場の存在、子育て世代が住みたくないような環境、まちの住みやすさ、地方にみられがちな地域社会の慣習、子育ての経済的な問題など様々な要因が絡みあっており、一朝一夕に本町のみで解決できない部分もあります。しかしながら、人口は地域の暮らしやまちづくりの基礎となりますので、役場と地域住民の皆さんがともに当事者意識を持って取り組んでいかなければならないというふうに思っております。本日の会議では人口ビジョンと総合戦略の素案をまとめるということにしております。どうか委員皆様方の忌憚のないご意見をいただきますようお願い申し上げます。私のご挨拶とさせていただきます。よろしくお願いいたします。

○総合戦略課長

続きまして次第の3番目、報告事項でございます。(1)第3回会議録につきまして、11月13日に開催した会議の議事録ということになっております。皆様方には後ほどご確認いただきまして、修正点等ございましたら1月10日を目途に事務局の方までご連絡いただきたいと思います。こちらについては以上でございます。

4. 協議事項

○総合戦略課長

それでは次第の4番目、協議事項に入ります。ここからは会長に会議の議長をお願いいたします。よろしくお願いいたします。

○会長

それでは私の方で議長を務めさせていただきます。よろしくお願いいたします。

早速協議事項の(1)白石町人口ビジョンについて、に入ります。前回の会議でご提案いたしまして、再度事務局の方で見直しを行い細かいところを修正しております。まずは事務局から説明をお願いします。

○白石創生推進係主事

それでは、お配りしている白石町人口ビジョンについて、変更点をご説明いたします。冊子を開いて5ページをご覧ください。5ページから9ページにかけて、出典の追記を行いました。赤字が追記部分です。5ページの図4、表2の出展に総務省を、ページをめくっていただいて、6、7ページの図6、図7、表3の出典にも同じく総務省を、またページをめくっていただいて8ページの出典にも総務省を、9ページの図10の出典に厚生労働省を追記しています。また、8ページ上部の転入者数と転出者数のグラフを年齢階級で対応させて見やすいよう仕様を揃えました。また、14ページ以降の人口推計は全て外国人を含みますので、全てに(外国人を含む)と追記しました。人口ビジョンの変更点については以上です。

○会長

ただいまの説明についてご質問等ございませんでしょうか？

ご質問等ないようでございますので、この人口ビジョンの改定について、皆様方のご承認をいただきたいと思います。ご承認いただけますでしょうか？

それでは3月改訂に向けて、今後議会への報告やパブリックコメントの手続きに入りたいと思います。

それでは続いて、(2)第3期白石町まち・ひと・しごと創生総合戦略について、になります。これについては前回の会議で協議をしていただきましたけども、委員の皆様からのご意見をいくつか反映しております。まずその点について、事務局から説明をお願いします。

○白石創生推進係主事

第3期総合戦略についてご説明させていただきます。今回の資料は第3期総合戦略の最終案になります。前回からの修正追加分をご説明させていただきます。まず表紙についてです。今回改訂する人口ビジョンで、毎年100人を取り戻した場合の人口推計をシミュレーションしています。総合戦略では4つの基本目標を設定し、具体的な施策に取り組むことで、白石町人口ビジョンの将来展望の達成に努める。としています。そこから「毎年100人人口減少を取り戻そう！！」のフレーズを表紙に付け加えました。次に1ページです。趣旨の3行目、平成27年から令和元年まで、令和2年から令和6年までと記載していたところを、それぞれ平成27年度から令和元年度まで、令和2年度から令和6年度までに修正します。今回の資料では「度」が抜けていまし

たので修正しておきます。続いて9ページをお願いします。ページの下の方に基本目標を記載しました。次に10ページです。基本目標①の一番上の文字サイズを大きくしております。次に15ページですね。このページに関しても基本目標②の文字サイズを大きくしています。次に(3)現状と課題について追加した文言を赤字で表記しました。「○伝統料理や農業など様々な分野で継承が難しくなっています。」、「○観光地では、清潔で快適に休憩できる場が求められます。」を加えております。次に(4)めざすべき方向には、「○昔なじみの味や懐かしい味を含む特産品について、情報発信を行います。」を加えました。次に16ページです。「○観光地でのトイレなど、清潔で快適に休憩できる場の整備を目指します。」を加えております。次に19ページです。こちらのページも基本目標③の文字サイズを大きくしております。次に23ページです。こちらのページも基本目標④の文字サイズを大きくしております。そして最後のページには、裏表紙をつけ加えました。総合戦略の修正部分は以上となります。

○会長

前回からの修正部分についての説明でございました。ただいまの説明についてご質問ご意見等ございましたらお願いします。

○総合戦略課長

事務局の方からもう1点よろしいでしょうか。前回委員よりご指摘いただいた点でございます。計画への複式学級の織り込みや、KPIの評価についての見解について学校教育課の方からよろしいでしょうか。前回の委員の皆様のご意見を反映し、例えば伝統料理へのご意見、農業分野の承継で、あるいは観光地のトイレの問題等を計画に織り込んでいますが、学校教育課にご質問があった点についてはこの中に織り込んではいません。このことについての見解を学校教育課の方からお願いします。

○学校教育課長

議事録では16ページ、総合戦略では22ページでございます。質問の内容としましてはですね、小学校の複式学級が今後出てくるということで、総合戦略に掲載しなくてよいのかというような趣旨だったと思います。その部分につきまして回答をさせていただきます。今後、六角小学校と須古小学校の2校で複式学級が出てくる可能性があります。複式学級は通常学級の人数でカウントします。六角小学校では、現在1年生が7名、2年生が8名の学級です。複式学級は16名以下、1クラス8名以下ですので、このままいくと該当します。ただ、9月議会でも同様の質問があり、複式学級については3つの案の中で対応したいと教育長が回答しております。1つ目は、複式学級を避けるための教員の常時雇用です。これについては県の方にも教育長会の方から要望を出されております。できれば県費で対応していただきたいのですが、叶わなかったときには町費で何とか対応をしたいというところです。2つ目は、教員の方々も潤沢にいらっしゃるわけではないこと、また財政面のことで、指導時数が多い国語、算数の教科指導を行う非常勤講師の雇用を考えております。それも叶わなかった場合は、3つ目の案として、スクールアシスタントの配置人数や時間数を増やしたいと考えております。こういった中で、KPIも含めたところで検討しております。先ほど申

しました 1 から 3 のいずれかの対応をしなければならないということを想定しておりますが、いずれにしてもその対応については人的措置、財政措置が必要となり、どの対応ができるかわかってまいります。また、この複式学級というのは学校運営上の 1 つの課題とも言えるかと思います。このことから、KPI など指標で表すことがなかなか難しいという部分もあり、学校教育課としては目標と掲げるものではなく、学校の運営上の 1 つということで位置づけをさせていただきたいと思っております。

○委員

学校運営上の 1 つの課題という位置づけであれば、それはそれで私自身は構わないとは思っております。ただ町として、少子化に対応してこういう取り組みをさせていただいているということの PR をしていけないといけないのかなというふうに思っております。人口を増やすということに関して、減っていくことに対してどういう政策で食い止めていくかというのも含わせて PR していくことが、人に優しい白石町という形で映るのではないかと思います。

○学校教育課長

ありがとうございます。複式学級等の対応の部分は、広報白石等でも機会を設けて PR をさせていただきたいと思えます。

○会長

他にございせんか。それでは修正部分についての質問等ないようでございますので、全体的な部分で、何かご意見、ご質問ありましたらお願いします。

○委員

先ほど人口ビジョンのところで、14 ページや 15 ページのところに外国人を含むと追記されています。施策の方は外国人を含む、含まないに関わらず施策としてされていくと思いますが、特に外国人の人口増加等も含めて意識をされてあるのかどうか。外国人という表記が急に出てきたので、施策とどう関わるのかなとかその辺についてちょっと背景を教えていただけたらと思っております。

○白石創生推進係長

今回かつこ書きで外国人を含むという表記を追加しています。これは、前回偶数ページの「現状のまま推移した推計」にのみ(外国人を含む)という表記をしていましたが、「現状のまま推移した推計」も「毎年 100 人を取り戻した場合の推計」もともに外国人を含んで推計をしておりました。奇数ページの「毎年 100 人を取り戻した場合の推計」だけ外国人を含むという表記がないと逆に誤解を招きかねないということで、今回表記も見直しました。

○会長

他にございせんか。では、第 3 期白石町まち・ひと・しごと創生総合戦略についてご承認いただけますか。

それではご承認いただきましたので今後 3 月改定に向けて、議会へ報告それからパ

ブリックコメントの手続きに入っていきたいというふうに思います。以上で予定されていた議事が終了となります。今年度はまち・ひと・しごと創生総合戦略の改定時期ということで、4回にわたって会議にご出席をいただき、委員の皆様方には多くのご意見等をいただきました。その中で、役場庁舎内では出なかった意見等もあり、計画に織り込ませていただいた部分もございます。本当にありがとうございます。それではこの後の進行を事務局にバトンタッチします。

4. その他

○総合戦略課長

皆様方ありがとうございました。それではその他の項に入ります。今年度は本日の会議をもちまして終了ということになります。第3期総合戦略の策定、公表までの流れをご説明させていただきます。年明けて1月に議会に報告をいたします。並行して1月中旬から2月にかけてパブリックコメントを行います。パブリックコメント手続きとは、町が政策等を定める場合にその案を広く町民に公表し、町民等から提出された意見・提案を参考に意思決定を行い、その検討結果と町の考え方をあわせて公表していくという一連のお手続きでございます。町民の皆さんに町政への参画の機会を拡充することと、行政運営の公平性の確保、また透明性の向上を図るために実施しております。手続きの期間については1か月程度を設けます。手続き終了後、3月の策定、公表を予定しています。来年度以降については、1年間の実績報告をさせていただきます。進捗状況の確認や効果検証をお願いすることになるかと思います。委員の皆様は令和5年度から令和7年度までの3年間となっております。役職の交代などあるかもしれませんが、引き続きの方もいらっしゃると思います。どうぞよろしくお願いいたします。こちらの方からは以上でございます。現在30分ほど経過いたしましたけれども、皆様の方から総括的にご意見等いただきましたらと思いますけれどもどうでしょうか。各課課長も言いそびれたことはありませんか。

はいそれでは先ほどですね、委員からもご質問等ございましたけれども、今後も情報発信を強化しながらPRに努めていきたいと思っていますところです。本日はお忙しい中ご出席いただきまして誠にありがとうございました。これをもちまして、令和6年度第4回白石町まち・ひと・しごと創生推進会議を閉会させていただきます。1年間本当にありがとうございました。